

学習計画 & 記録表



学習記録のカレンダーを作り、ご自身のスケジュールを立てましょう。

	学習開始日	学習終了日
Week 1	月 日	月 日
Week 2	月 日	月 日
Week 3	月 日	月 日
Week 4	月 日	月 日

学習したら✓を付けて、進み具合を確認しましょう。

Week 1	Day 1 ☐	Day 2 ☐	Day 3 ☐	Day 4 ☐
Week 2	Day 1 ☐	Day 2 ☐	Day 3 ☐	Day 4 ☐
Week 3	Day 1 ☐	Day 2 ☐	Day 3 ☐	Day 4 ☐
Week 4	Day 1 ☐	Day 2 ☐	Day 3 ☐	Day 4 ☐

Week 1

受け入れ・赴任

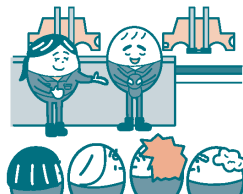
Day 1・2 Introducing Yourself
in the New Workplace

Day 3・4 Getting to
Know Each Other

学習記録表 学習が終わったら、✓を入れましょう。

	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4
学習日				
音声は 聞きましたか。				
声に出して 練習しましたか。				

Week 1 - Day 1



EWL Motors (EM) に勤務する神崎ケンさんは、東京の本社からシンガポール工場へ異動になりました。着任初日、現地のスタッフ Tina Lee さんたちが温かく出迎えてくれます。

LISTEN TO THE DIALOG ① 会話を聞く

Step 1-1 DIALOG ① を学習しましょう。まずは音声だけを聞き、会話の大意をつかみましょう。

内容や聞き取った単語や言葉などを右ページ下の memo 欄を自由に使い、書き込みましょう。メモは日本語でも英語でも構いません。

Step 1-2 次に下の英文を見て意味を考えながらもう一度、音声进行を聞きましょう。分からない単語や表現に印を付けましょう。

K: 神崎ケン T: Tina Lee

K: Hello, everyone. I'm Ken Kanzaki, from Japan. I've been transferred here from the Tokyo office. Today is my first day at the EM Singapore plant. I'm delighted to meet you and excited to begin my new position here.

T: Welcome to the EM Singapore plant, Mr. Kanzaki. I'm Tina Lee, an assistant manager in the production division.

K: Ms. Lee..., haven't we met before?

T: Actually, we met briefly in one of the online meetings.

K: Yeah, that's right!

T: Let me first show you around the assembly lines and other facilities. Are you ready to go on a little tour, Mr. Kanzaki?

K: Certainly. Oh, and please call me Ken.

T: OK, Ken, let's go!

be transferred here from A A からここに異動になる / cf. be transferred from A to B A から B に異動になる
be delighted to... 喜んで～する assistant manager 副部長/次長 production division 製造部(課)
online meeting オンライン会議 assembly lines 組立ライン facilities 設備/施設 go on a little tour 軽く見て回る

Step 2 日本語で会話内容を確認しましょう。

K: 神崎ケン T: Tina Lee

K: 皆さん、こんにちは。日本から来ました神崎ケンです。東京オフィスから異動になりました。EM シンガポール工場での仕事は今日が初日になります。皆さんとお会いできてうれしく、またここで新しい職務を始めることを楽しみにしています。

T: ようこそ EM シンガポール工場へ。製造部副部長のティナ・リーと申します。

K: リーさん…、以前、お目にかかったことはありませんか。

T: 実は、オンライン会議の際、ちらっとお目にかかったことがあります。

K: やはり、そうでしたか。

T: 最初に、生産ラインや他の施設をご案内しましょう。では、神崎さん、早速、出発してもよろしいですか。

K: もちろんです。あつ、私のことはケンと呼んでください。

T: 分かりました、ケン、行きましょう!

Step 3 再度、会話の英文と日本語を見ながら音声を聞き、内容を確認しましょう。意味の分からない語句は辞書などで調べて下欄に記録しましょう。

単語・語句	意味

memo



KEY EXPRESSIONS 重要表現

Step 4 DIALOG ①の中で使われている表現を学びましょう。

1 私は（名前）といいまして、～出身です。
I'm Ken Kanzaki, from Japan.

海外で新しく就職した、あるいは別の部署に異動した際、自分の名前と出身地などを相手に伝える便利な言い方です。〈be 動詞 + 名前 + from + 場所〉という組み合わせになります。出身地や現在の所属部署だけを伝えるときには I'm from Japan. のように 〈be 動詞 + from + 出身地／所属部署〉で表します。

2 ～できてうれしいです。
I'm delighted to meet you.

初めて会う人などに対して使うあいさつ表現です。Nice to meet you. と同じ意味で使われます。形容詞 delighted の部分を pleased や glad などに置き換えて言うこともできます。

3 ～と呼んでください。
Please call me Ken.

お互いをどう呼び合うかは大切です。特に日本のような縦社会では気を使うところですが、英語文化圏では少し事情が異なります。年齢や立場を超えてシンプルにファースト・ネーム（名前）で呼び合うことがより一般的です。ただし、グローバルな社会においても相手への尊敬が基本になります。



SPEAKING PRACTICE 発話練習

Step 5 英語の発音と DIALOG のリピート練習です。最初は発音のポイントと早口言葉、その後にダイアログをセンテンスごとにリピートして言ってみましょう。

Pronunciation Point 発音のポイント

W1-D1-02

今日の注目したい発音は、母音 [æ] の音です。この音は日本語の「ア」と「エ」の中間のような音です。口を横と縦、指3本分くらい大きく開けて、猫の鳴きまねのように発話してみましょう。この音を含む単語を DIALOG ① からいくつかピックアップして練習しましょう。音声の後に続いて3回、聞こえてきた音の通りに声に出してリピート練習しましょう。

plant [plænt] / **manager** [mænɪdʒər] / **actually** [æktʃuəli]

Tongue Twister 早口言葉

発音のポイントで取り上げた音を早口言葉で練習してみましょう。

- ① 最初はウォーミングアップです。スピードがゆっくりの音声を聞きながら、3回続けてゆっくり丁寧に発音してみましょう。
- ② チャレンジです。音声と同じスピードで3回続けて言ってみましょう。

A big black bug bit a big black bear.

大きな黒い虫が大きな黒い熊を刺した。

- ① ゆっくり (×3) W1-D1-03
- ② チャレンジ (×3) W1-D1-04

Listen and Repeat 会話のリピート練習

W1-D1-05

DIALOG ①の会話を、音声の後に続いて声に出してリピートしましょう。ポーズ内に言えるよう何度でも練習しましょう。

口が慣れるまで何度でも練習しよう！



Week 1 - Day 2



Day 1のDIALOG ①の音声を、
文字を見ながら聞いて内容を確認
しましょう。 🔊 W1-D1-01



口慣らしのために Day 1-Step 5
の早口言葉を声に出して3回言
いましょう。

EXPAND THE USEFUL EXPRESSIONS 使える表現を増やす

Step 6 DIALOG ①のテーマに関連した表現を学びましょう。 🔊 W1-D2-06

はじめのあいさつ

1. This is my first day here.
今日がここでの初日になります。
2. It's so nice to finally meet you (face-to-face).
ようやく（直接）お目にかかれてとてもうれしいです。

音声の後に
続いてリピート
しよう！



歓迎する表現

3. We're very glad to have you on our team.
我々のチームに迎えることができ大変うれしいです。
4. We would like to welcome you to the production division.
製造部によろこそいらっしゃいました。

自分の立場や役職を伝える表現

5. I'm from headquarters and will be working here temporarily.
本社から出向でここにやってきました。
6. I got reassigned from the quality control section to the engineering department.
品質管理課から技術部へ異動となりました。
7. I'm replacing Tim on the assembly line.
ティムと交代して組立ラインに入ります。
8. I'm in charge of the designs for our new products.
新商品のデザインを担当しています。

headquarters 本社 temporarily 一時的に get reassigned 異動となる quality control [= QC] 品質
管理 replace... ~と交代する in charge of... ~を担当して

SUBSTITUTION EXERCISE 置き換え練習

Step 7 置き換え練習です。DIALOG ①と Expand the Useful Expressions
で学習した表現を使って練習します。音声を聞きながら下線部を下のa~c
の語句に置き換えてポーズ内に文を言ってみましょう。その後、音声を聞いて
発音やイントネーションの確認をしながらもう一度リピートしましょう。

- ① I'm from Japan. 🔊 W1-D2-07

- a the main office (本社)
- b the Ibaraki factory (茨城工場)
- c the design division (デザイン部)

- ② We would like to welcome you to the production division. 🔊 W1-D2-08

- a our company (我が社)
- b our manufacturing team (我々の製造チーム)
- c the procurement department (調達部門)

- ③ Are you ready to go on a little tour? 🔊 W1-D2-09

- a get to work (仕事に取りかかる)
- b start packaging (梱包を始める)
- c check the inventory (在庫を確認する)

- ④ I'm in charge of the designs for our new products. 🔊 W1-D2-10

- a the production line (生産ライン)
- b the assembly line (組立ライン)
- c OJT (OJT=on-the-job training 研修、実地訓練)

余裕のある人は、置き換えた文をノートに
書いていこう。



SPEAKING PRACTICE 発話練習

Step 8-1 英語の発音と DIALOG の役割練習です。最初は発音のポイントと早口言葉、その後に役割練習を行いましょう。

Pronunciation Point 発音のポイント

W1-D2-11

今日の注目したい発音は、母音 [ə] の音です。日本語にはない曖昧母音です。[ə] の音は、はっきりしない中途半端な「ア」に近い音です。口を大きく開けず、唇や舌に力を入れず脱力させてボソッと短く発声してみましょう。この音を含む単語を DIALOG ① からいくつかピックアップして練習しましょう。音声の後に続いて 3 回、聞こえてきた音の通りに声に出してリピート練習しましょう。

from [frəm] / welcome [wélkəm] / division [divíʒən]

Tongue Twister 早口言葉

発音のポイントで取り上げた音を早口言葉で練習してみましょう。

- ① 最初はウォーミングアップです。スピードがゆっくりの音声を聞きながら、3 回続けてゆっくり丁寧に発音してみましょう。
- ② チャレンジです。音声と同じスピードで 3 回続けて言ってみましょう。

My sister saw a kitten eating chicken in the kitchen.

私の妹は子猫が台所で鶏肉を食べているのを見た。

- ① ゆっくり (× 3) W1-D2-12
- ② チャレンジ (× 3) W1-D2-13

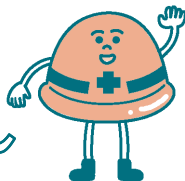
ROLE-PLAYING 役割練習

Step 8-2 2 日間で学習した語句の発音に注意しながらモデル音声聞き、DIALOG ① の話者になって発話練習をしましょう。最初は K (神崎ケン)、次に T (Tina Lee) 役です。役になりきって言ってみましょう。テキストを見ながらでよいのでポーズ内に言えるように何度でも練習しましょう。

あなたは K、ケンです。 W1-D2-14

あなたは T、Tina です。 W1-D2-15

目標！テキストを見ずに言えるようになるまで練習しよう。



TRUE-or-FALSE QUIZ 正誤問題

W1-D1-01

Step 9 DIALOG ① の内容を、音声聞いて確認しましょう。下の 1. ~ 3. が会話の内容と合っていれば T、間違っていたら F を () に記入しましょう。(正解は下部)

1. Ken Kanzaki is from China. ()
2. Tina Lee is an assistant manager in the design division. ()
3. Ken Kanzaki has been transferred to the EM Singapore plant. ()

FURTHER PRACTICE 応用問題

W1-D2-16

Step 10 2 日間の応用問題です。ディクテーションにトライしましょう。音声聞いて、下線部に入る語句を聞き取り、書き入れましょう。(正解は下部)

A: Hello, my name is Kim, ① _____ Vietnam.

B: Hi, Kim. I'm Tomoko Takagi. I'm ② _____ meet you.
③ _____ you around the assembly lines.

ディクテーションとは、聞いた音声を書き取る練習のことだよ。



解答・解説

Step 9

1. F / ケンの最初の発言で I'm..., from Japan. と言っています。
2. F / Tina の最初の発言で an assistant manager in the production division. と言っています。
3. T / ケンの最初の発言で I've been transferred here from the Tokyo office. と言っています。

日本語訳 1: 神崎ケンは中国出身です。 2: Tina Lee はデザイン部の副部長です。 3: 神崎ケンは EM シンガポール工場に異動してきました。

Step 10 ① from ② delighted to ③ Let me show

聞き取りのコツ

- ① from の m の音は唇を閉じて出す音です。日本語「む」とは発音しません。
- ② delighted は最後の -ed は音がほとんど聞こえなくなります。
- ③ Let me は t の音が消えて「レ MMI」のように発音します。show の「ウ」はろうそくの火を消すような小さい丸い口の形で発音します。

日本語訳 A: こんにちは、私はベトナム出身のキムです。 B: こんにちは、キムさん。私はタカギ・トモコです。お目にかかれて光栄です。生産ラインをご案内しましょう。